

2016 年度事業計画書

特定非営利活動法人神戸まちづくり研究所

1. 基本方針

自主事業である研究者等研修事業、コレクティブオフィス事業、修学旅行受け入れ事業と、引き続き受託予定のアドバイザー派遣事業は継続して実施する。まちづくり支援として実施している淡路地域再生プラットフォーム形成事業で誕生したプラットフォーム淡路島を引き続き支援していく。被災地支援事業は被災地域での住民合意形成や復興まちづくりについての人材育成などを進め、東北支援の成果をまとめる。また熊本地震についてはニーズ把握やカンターパート発掘などの支援を進める。支援明舞地域ではまちづくり交流拠点が設置され、その後の活動を支えていきたい。作成中のパンフレットを活用し、当研究所の人材を活用し講師派遣などに力を入れて取り組む。

2. 特定非営利活動に係る事業

(1) 民間非営利組織、市民活動及びまちづくりに係る調査・研究・研修・政策提言

○研究者等研修事業

○研修受け入れ事業（自主事業／2016年4月1日～2017年3月31日）

震災体験現地交流プログラムや、市民活動やまちづくりに関わる人々との交流・体験プログラムにて、各種団体の研修・視察を受け入れる。

○講座・勉強会事業（自主事業／2016年4月1日～2017年3月31日）

当研究所や神戸復興塾の活動で得られた知見を伝えるために、災害復興やまちづくりについての講座や勉強会を開催する。また講師派遣のシステムを確立することで培われた人材を活かす。

○調査・研究事業

会員などからの提案を元に調査・研究を進める。

(2) 民間非営利組織、市民活動及びまちづくりの支援事業

○コレクティブオフィス事業（自主事業／2016年4月1日～2017年3月31日）

非営利の市民活動を始める、あるいは既に活動を始めているがまだ軌道に乗らない個人やグループに、拠点となる場所と必要な設備を提供するインキュベーター事業として継続してサポートしていく。

○ひょうごボランティア基金助成事業

○淡路地域再生プラットフォーム支援事業

（地域づくり活動 NPO 事業助成／2016年4月1日～2017年3月31日）

いろいろな補助金や助成金を得て取り組んできた地域再生プラットフォーム形成事業で生まれた「プラットフォーム淡路島」を支援することで、地域の課題解決力を安定化・強化することができるプラットフォームの発展につなげる。

○東日本大震災支援取りまとめ事業

○東日本大震災支援報告事業（補助金事業／2016年4月1日～2017年3月31日）

「東日本大震災に係るひょうごまちづくり専門家派遣事業」を活用した東北支援の成果をまとめる。

○被災地支援事業

- 「なとり復興塾」事業（西松建設まちづくり基金／2016年6月1日～2017年3月31日）

宮城県名取市のまちづくりを担うリーダー育成を目的とした「なとり復興塾」の運営業務（企画内容検討、講師手配、講座での講義・ワークショップ実施）を担う。

- 熊本地震支援事業

被災地のカウンターパートの発掘を行い、現地のニーズに即した復興すまいまちづくりを行う。

○相談事業

市民活動やまちづくりについての相談を受ける。

○アドバイザー派遣事業

- NPO等育成アドバイザー派遣事業（神戸市委託事業／2016年4月1日～2017年3月31日）

神戸市内の市民活動を行う団体（NPO）の運営に対するマネジメント力強化のために、アドバイザーを派遣する。また、運営ステップアップのための講座も開催する予定。

○HMP事業

兵庫県下のまちづくり関係者のネットワーク構築を推進する。

（3）まちづくり及び地域再生のために必要な事業

○修学旅行受け入れ事業（自主事業／2016年4月1日～2017年3月31日）

生徒や学生が震災復興の状況を直に見聞することができるよう、震災体験現地交流プログラムにて修学旅行や研修旅行を受け入れる。

○明舞活性化事業

新たに設置された「まちづくり交流拠点」の運営を支える。

（4）その他この法人の目的を達成するために必要な事業

○ニュース等の発行

ニュース等を発行する。

○実行委員会・ネットワーク等に参加

- ・こうべあいウォーク 2017 実行委員会
- ・明舞再生塾
- ・ひょうご市民活動協議会（HYOGON）
- ・ひょうご中間支援団体ネットワーク
- など

3. 事業実施体制

（1）会議に関する事項

○通常総会

開催日 2016年5月23日（月）

開催場所 神戸市生涯学習支援センター305会議室

○理事会

毎月開催する。

（2）事務局体制

○事務局長：浅見雅之 事務局スタッフ：川村憲之